

# 甘楽町広報

第一号

一、固定資産税 第一期  
二、町民税 第一期  
三、国民健康保険税 第一期

5月の動態

人口	5,164	人
出生	2,673	人
死亡	1,210	人
転入	28	人
転出	53	人

発行所 群馬県甘楽郡役場  
編集 総務課広報係  
印刷所 誠確堂印刷所

昭和34年6月20日 (毎月1回)

## 甘楽町の初予算

### 五千九百四十七万円

合併後の甘楽町の行政は、町民みなさまの協力のおかげで、円滑に軌道にのっています。町の財政は全般的に農村不況のためにつつし、旧三方町村がそれぞれ堅実にやっていたので、これが一つになった新町今後の見通しは、極めて明るいものがあります。この調子で一人一人が共同の気持ちでこめて、新町建設に向けてゆけば、甘楽町は、他の市町村のうらやみ繁栄が約束されます。

本年度の当初予算は、歳入歳出とも五千九百四十七万五千九百二十九円という額に達しています。町外からの歳入源については、国庫支出金、県支出金、地方交付税が二八・八二%となつています。

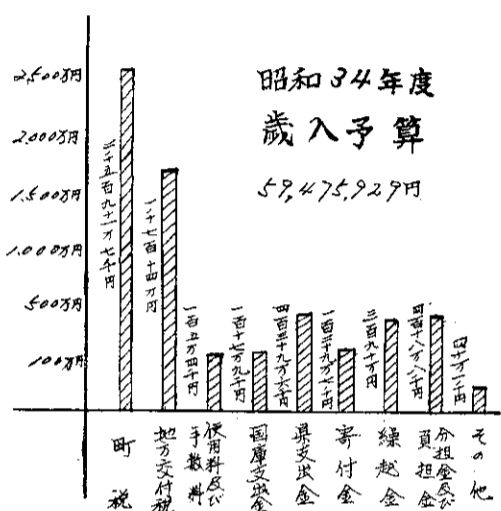
歳出では、必要やむを得ない部分を盛ることとし、合併基本協定その他による新規事業はこれを次年度にゆずり、合併当初の本年度は、あくまで堅実な施策を進めようとする町長の方針に基づいて、議会の協賛を得ました。

## 町税内訳

町民税	五、三〇七、八一〇円
固定資産税	一、五六一、八八〇円
軽自動車税	七三、〇一〇円
電気ガス税	一、五七三、〇〇〇円
煙草消費税	二、四八三、六九〇円
鉱産税	二〇〇円
木材引取税	五〇、〇〇〇円
旧法による税収入	一五〇、〇〇〇円
計	二五、九一七、五九〇円

## 昭和34年度歳入予算

58,475,929円



## 和をもって町づくり

町長 斎藤 八郎

時すでに初夏をよぶの季節、日頃お仕事を精進す皆さま方のご健康を心からお祈り申し上げます。

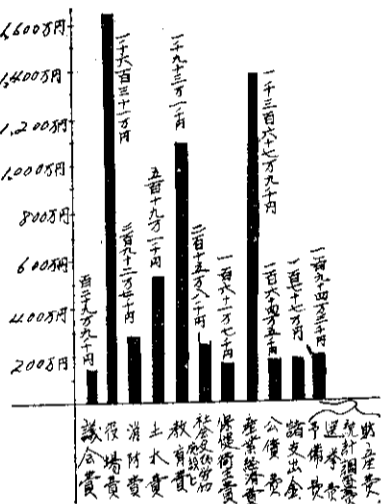
甘楽町も誕生して早くも一五〇日、その間、議会の皆さまをはじめ、町民各位の深い理解と協力により、着々その足どりを固め、一歩一歩素直に前進しております。御同慶に堪え

明るい町造りの信条は和であり、和のないうところに進歩もれい明も訪れませぬ。和の源泉はお互いの譲り合いから生れるもので、その相手をし、皆さまのよき話とすることを、町の発展に寄与する決意です。

ここに、甘楽町広報を発行するにあたり、なお一層の御理解と協力を懇望いたします。

## 昭和34年度歳出予算

58,475,929円



## 国民健康保険 予算一千二百九十四万円

入	出
1 国民健康保険税 6,290,650円	1 役員 1,786,975円
2 使用料及び手数料 40,600	2 場給付 9,458,910
3 国庫支出金 4,431,600	3 保険給付 1,084,982
4 県庫支出金 8,000	4 保健施設費 10,640
5 繰入金 600,000	5 公諸支出 249,821
6 繰越金 1,500,000	6 支産費 100
7 雑収入 71,112	7 諸費 27,000
8 雑収入 4,000	8 雑費 327,634
9 雑収入 100	
<b>歳入合計 12,946,062</b>	<b>歳出合計 12,946,062</b>

## さあ住みよい町へ 陣容はできた

多年の希望であった町村合併は、ここにわが甘楽町を生み、現在では別記のようになつた協力のよきものありまして、行政当局者として敬意を表し、深く感謝するところであります。

また、二月一日以来、町長、助役、収入役、町議会議員、農業委員、教育委員その他行政関係委員会委員等が次々と選任され、完備なる陣容をもつて既に大活躍をしております。

以下それ等の人々を、全紙面に亘り、お知らせいたします。

## 町議会議員に 飯塚長次郎さん

三月八日行われた町議会議員選挙により、次ぎの二十六名が甘楽町はじめの町議会議員になりました。

○は議長、◎は副議長、◎は常任委員長、敬称

一 飯塚長次郎	二 黒沢長治郎	三 堀口元吉	四 萩原和五郎	五 柴山俊一
六 天引	七 小幡	八 上野	九 住野	十 所野

## 区長氏名

三十四年度の区長は次の二十八名です。

一区 松浦 要	二区 舟本信五郎	三区 齊藤 茂	四区 田中 三郎	五区 田村 知雄	六区 山田 吉家
---------	----------	---------	----------	----------	----------

## 国保

### 運営協議会 委員は十五名

敬称略

◎被保険者を代表する委員  
増田安重(秋畑)、黒沢順一郎(善慶寺)、田村徳一(小幡)、高橋次郎(福島)、吉川寛太郎(庭谷)

◎医師等を代表する委員  
大神甘菜二郎(小幡)、峯岸実(同)、阿部隆一(同)、篠原良一(福島)、馬原嘉彦(秋畑)

◎公益を代表する委員

## 出張所

### でききる仕事

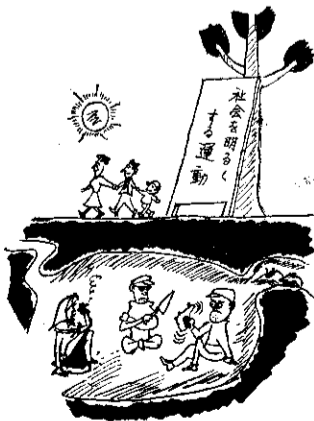
合併によつて本町から遠く離れた旧福島、新屋、秋畑地区の皆さまのために出張所が、この三出張所ではつぎの仕事をして、皆さまの便宜を図つていきます。

戸籍関係、住民登録、徴税令書の配付と税金等の収納、転出、転入等の配給関係、印鑑証明、その他保健婦が保健の相談等に成じています。

## 教育委員会 委員長は 茂原嘉久外茂さん

教育委員会委員は次の五名です。敬称略

委員長 茂原嘉久外茂(小幡)、教育長 飯塚良勝(金井)、委員 矢島信雄(福島)、田村知雄(藤)、高橋照雄(秋畑)。



モグラ横丁 (七月一日)三十一日) 「またいやな運動が始まったんだ」